

ハイブリッド郵便のメッセンジャー

LiveCard | LiveCardDM

個人のご利用向け

法人のご利用向け

当社は LiveCard の事業をプロデュースしています。



[www.livecard.jp/](http://www.livecard.jp/)

運営会社：デジタルポスト株式会社 (英文名 Digital Post Co., Ltd.)  
<http://www.digitalpost.jp/>

Oak キャピタル株式会社 証券コード：3113

<http://www.oakcapital.jp/>

〒107-0052 東京都港区赤坂八丁目10番24号 住友不動産赤坂ビル

本 社 TEL.03-5412-7474 FAX.03-5412-8282

投資事業本部 TEL.03-5412-7700 FAX.03-5412-8811

宮内庁御用達 漆器 山田平安堂  
YAMADA HEIANDO



Christofle



盛夏のみぎり、皆様には  
ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

Oak キャピタル株式会社

DIGITAL POST



Oak キャピタル株式会社

第151期 報告書

2011年4月1日~2012年3月31日

株主ならびに投資家の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素より温かいご支援と格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第151期報告書をお届けするにあたり、ここに謹んでご挨拶申し上げます。

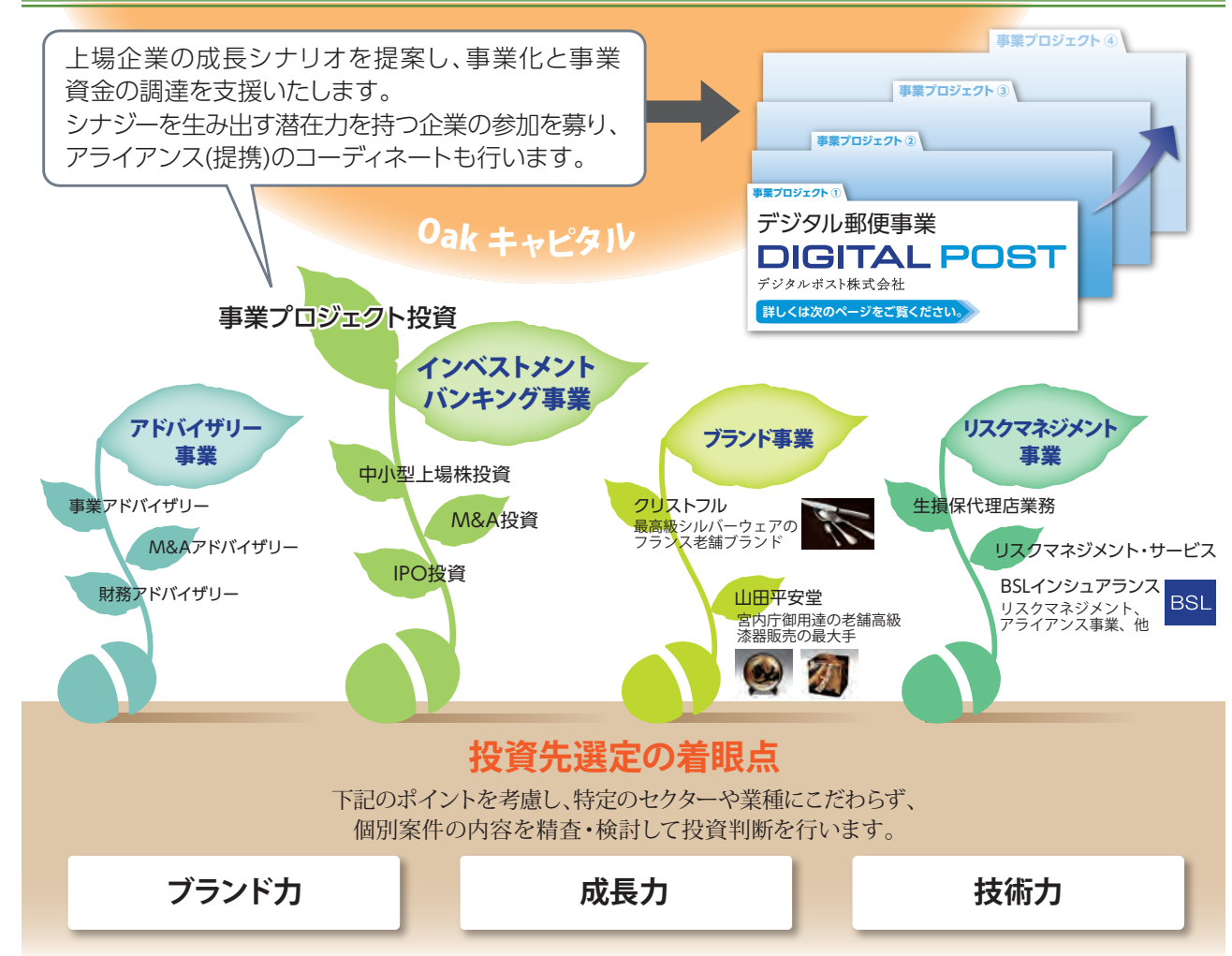
わが国経済は依然として厳しい状況が続く、景気の先行きについても欧州の財政危機や円高などによる悪化が懸念されております。また、当社業績に重要な影響を及ぼす株式市場は、期末に持ち直したものの低迷が続きました。

このような環境のなか、当社はインベストメントバンキング事業において、外部環境の変化に柔軟に対応できる事業構造への転換を図るため、新たに事業プロジェクト投資に取り組んでまいりました。投資先に対して新たな成長戦略を創出し、投資先数社との合弁事業としてデジタル郵便事業を立ち上げました。デジタル郵便事業は、次世代の通信手段として拡大が見込まれ、投資先の収益に貢献できる事業として提案したものであります。

当社は、今後も中堅上場企業を対象とした支援投資を通じて、成長戦略の推進と企業価値向上に貢献してまいりたいと考えております。

引き続きご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2012年6月  
代表取締役会長兼CEO 竹井博康



中堅上場企業を主な対象とし、新規ビジネスモデルおよび事業シナリオの企画・立案とエクイティ・ファイナンスの引受けによる資金提供を組み合わせた投資モデルです。

- ・新規収益源としてのビジネスモデルの構築
- ・事業リスクとのバランスを考慮した成長シナリオの提案
- ・グローバル市場への進出の促進、M&A やアライアンス等のコーディネート

事業プロジェクト投資第1弾として

次世代デジタル郵便事業 **DIGITAL POST**

成長市場のスマートフォン関連のビジネスモデルを事業化した次世代通信のデジタル郵便事業を創出し、最先端のIT技術やオンデマンド印刷技術を持つ当社投資先企業ならびに日立システムズと共に合併事業を開始いたしました。同事業は、スマートフォン、モバイル端末およびパソコンから手紙を送ることができる個人向けサービス「LiveCard」や、法人向けサービス「LiveCard DM」を提供しております。

市場背景

「スマートフォンが急速に普及している」  
「eメール利用者の87%は、手紙をもらうと嬉しい」

コンセプト

大切な人への思いをスマートフォン/パソコンで  
手紙にして伝える

事業のイメージ



事業創出  
出資・営業支援

次世代デジタル郵便事業  
デジタルポスト株式会社

合併事業

当社投資先企業



株式会社日立システムズ  
システム運用・構築会社



株式会社フライトシステムコンサルティング  
アプリ開発・クレジットカード課金システム開発



株式会社ソフトフロント  
情報技術会社



東京リスマチック株式会社  
印刷・3D・デジタル画像事業会社



株式会社アイフリーク  
デコレーションメールコンテンツ開発

LiveCard 大切なあの人へ、あなたの「思い」や「気持ち」を手紙にして届けます .....



スマートフォンやパソコンからメッセージや写真を添えてカードを作り、送り先の住所を入力するだけで、すぐにその場でオリジナルの絵葉書を郵送することができます。印刷手配やポスト投函の手間はかかりません。

LiveCard の魅力



LiveCard スマートフォン用アプリ  
「MYレター」 無料ダウンロード

MYレター



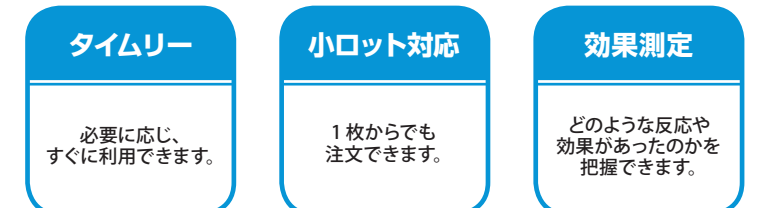
iPhone版アプリ  
Available on the App Store  
Android版アプリ  
Google play

LiveCardDM eメールのような簡単操作で、印刷から郵送までワンストップ!! .....



企業や商品のPRのためのダイレクトメールを業種・目的に合わせて手軽に簡単な操作で作って送ることができます。しかも、1枚からオーダー可能です。

LiveCardDM の魅力



デジタルポスト株式会社 ホームページ

http://www.digitalpost.jp/

デジタルポスト

# 投資の事例



**株式会社アイフリーク** JASDAQ 3845

モバイルコンテンツ企画・Eコマース事業

アイフリークは、若い女性層を中心に広く普及する携帯電話やスマートフォンから送れる人気の高いデコレーションメール（＝デコメール®）のコンテンツ配信を積極的に展開。また、急速に成長するスマートフォン市場を対象にデコメール用公式アプリの提供やGPS機能を利用したゲームソーシャルプラットフォームのサービスを開始するなど、時代の変化に対応しております。

こうしたなかで、アイフリークは収益基盤の更なる拡大に向けて、スマートフォン向けモバイルコンテンツ開発に注力していく方針であり、当社は積極的な取り組みを支援するため、同社が開発資金を調達する目的で発行する新株予約権を引き受けました。

## 成長支援と事業創出

当社が推進するデジタル郵便事業において、スマートフォンを活用したサービスプラットフォームおよびコンテンツの開発に関する分野での協力関係を構築しております。

デジタル郵便事業の協業を通じて、アイフリークのノウハウおよび顧客基盤は、デジタル郵便事業の機能強化と事業推進につながる一方で、アイフリークにとっても、モバイルコンテンツビジネスの拡大を図ることができます。



取締役会長 永田万里子氏



ごえもん



デコレ

**Lithmatic 東京リスマチック株式会社** JASDAQ 7861

印刷事業・デジタルコンテンツ制作

東京リスマチックはオフセット印刷、オンデマンド印刷、サインディスプレイおよび高付加価値印刷を主な事業としており、顧客ニーズの変化に対応したサービス体制の構築とソリューション活動の強化・徹底を図り、市場の枠を越えた新たな領域へと積極的に事業を展開しております。

また、同社は当社投資先であったキャドセンターの買収をきっかけに、紙を中心とした印刷事業に加え、3DCG、電子ドキュメントへの事業をワンストップで展開することにより、サービスの独自性と競争優位を確保し収益の拡大を図っております。

(※) AR: コンピュータグラフィックなどを使ってあたかもその場所に物が存在するような表現をする仮想現実技術の一種



AR(※)コンテンツ

## 成長支援と事業創出

デジタル郵便事業の中核企業として参画しております。スマートフォンやPCで作られたデータを、高度なデジタルオンデマンド印刷技術で処理し、高品質なハガキを印刷。印刷業界の将来像の一つである「WEB To Print (※)」の事業化の先駆けとなっております。

(※) 自社プリンターから出力する感覚で、WEB上で印刷発注する形態。



オンデマンド印刷

# 投資実績

デジタルポスト サポート企業				
<b>【共同事業】</b> <b>デジタルポスト株式会社</b> 当社投資先企業ならびに日立システムズとのデジタル郵便事業 <b>DIGITAL POST</b>	<b>フライトシステム</b> <b>コンサルティング</b> FLIGHT [東証マザーズ 3753] iPhone向けアプリケーションの開発等	<b>ソフトフロント</b> [JASDAQ 2321] 高性能情報端末を活用した情報基盤開発とサービスの提供 <b>SOFTFRONT</b>	<b>東京リスマチック</b> [JASDAQ 7861] 印刷・3D・デジタル画像・映像の制作 <b>Lithmatic</b>	<b>アイフリーク</b> [JASDAQ 3845] モバイルコミュニケーションのコンテンツプロバイダー
<b>シコー</b> [東証マザーズ 6667] 小型精密モーターの開発・製造 <b>SHICOH</b> SHICOH CO.,LTD.	<b>セーラー万年筆</b> [東証 2部 7992] 日本屈指の文具メーカー。山田平安堂、クリストフルとの工芸品文具を共同開発 <b>Sailor</b>	<b>オプトロム</b> [名証セントレックス 7824] DVD、省エネルギータイプの次世代型蛍光灯の開発・販売 <b>OPTRON, INC.</b>	<b>アパマンショップ HD</b> [JASDAQ 8889] 賃貸物件の斡旋・管理 <b>アパマンショップ</b>	<b>アルデプロ</b> [東証マザーズ 8925] 不動産業界のイノベーター <b>ARDEPRO</b>
<b>ジー・ネットワークス</b> [東証 2部 7474] オリエンタルフーズのトータルサービス 株式会社 G-networks	<b>京写</b> [JASDAQ 6837] プリント配線基板の製造・販売 <b>KYOSHA</b>	<b>東京衡機製造所</b> (現テークスグループ) [東証 2部 7719] 試験・計測機器の開発・設計・製造 <b>TAKES-GROUP</b>	<b>朝日インテック</b> [東証・名証 2部、JASDAQ 7747] 医療機器の開発・製造・販売 極細ステンレスワイヤーロープおよび端末加工品等の開発・製造・販売	<b>マルキン忠勇</b> (現ジャパン・フード&リカー・アライアンス) [大証 2部 2538] 調味料(醤油、だし)、アルコール類、健康飲料などを扱う食品メーカー <b>JAPAN FOOD &amp; LIQUOR ALLIANCE JFLA</b>
<b>ケー・レーザー・テクノロジー</b> [台湾証券取引所 2461] 台湾 ホログラム・フィルム、セキュリティー関連商品等の製造・販売	<b>ケー・レーザー・チャイナ</b> 中国 中国でのホログラム事業の展開	<b>バイオセンサーズ・インターナショナル</b> BIOSENSORS INTERNATIONAL [シンガポール証券取引所 (SGX) メンバー] 米国 心臓病治療に使用されるステント等の医療器具の開発および製造・販売	<b>ADIRON</b> オリジナル・インポートなどのブランドバッグの企画・販売 <b>ADIRON</b>	<b>味岡</b> 業界最大手の国内外の有名ブランドの革製財布・小物等の製造・卸・販売 <b>AJIOKA</b>
<b>モンタボー</b> (現スイートスタイル) 高級ペーパーチェーン <b>Mont-Thabor</b>	<b>常楽酒造</b> 本格焼酎(球磨焼酎)と各種リキュール酒の製造・販売 <b>JORAKU SHUZO</b>	<b>ジー・コミュニケーション</b> 多業態の直営およびフランチャイズ展開 <b>G.communication</b>	<b>共冷</b> 鮮魚および冷凍魚の販売、自社ブランドの水産加工品の専門商社 <b>キョウレイ</b>	<b>キャドセンター</b> CG映像の技術開発とコンテンツ制作 <b>CAD CENTER</b> Visualize your Dreams
<b>キュービーネット</b> ヘアカット専門店チェーンの最大手 <b>CBNet</b>	<b>三光ソフラン HD</b> 注文建築、分譲住宅販売、資産運用コンサルティング <b>S3</b>	<b>ユニオン</b> 建築環境金属製品の製造・販売 <b>UNION CORPORATION</b>	<b>五輪パッキング</b> 家電製品、ハイテク製品等の防塵、緩衝、絶縁用など、各種パッキングの製造・販売 <b>GORIN</b> GORIN PACKING	<b>ダイフレックス</b> 防水技術・ウレタン防水建材のトップメーカー <b>DYFLEX</b>
<b>日本コーバン</b> ホログラム・フィルム、レンチキュラー製品の販売、舞台照明機材等の販売 <b>GC</b>	<b>BSL インシュアランス</b> 総合的なリスクマネジメントサービスを展開 <b>BSL</b>	<b>クリストフル</b> 最高級シルバークラウドエアフランス老舗ブランド <b>Christofle</b>	<b>山田平安堂</b> 宮内庁御用達高級漆器販売の最大手 漆器 山田平安堂 YAMADA HEIANDO	<b>Pacifica ファンド</b> 米国 IT企業や材料化学企業に特化したシリコンバレーの投資ファンド。Oakキャピタルは Limited Partnerとして参加

・EXIT完了後のものを含む過去から現在までの主な投資先(社名等は投資実行当時のもの)を掲載しております。

## 個別財務諸表〈要旨〉

個別貸借対照表 2012.3.31 (単位：百万円)

科目	当期	前期
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>1,487</b>	<b>2,148</b>
現金及び預金	116	387
売掛金	9	1
営業投資有価証券	1,017	1,395
その他	344	364
<b>固定資産</b>	<b>609</b>	<b>637</b>
有形固定資産	53	57
無形固定資産	3	2
投資その他の資産	553	577
<b>繰延資産</b>	<b>30</b>	<b>23</b>
<b>資産合計</b>	<b>2,127</b>	<b>2,809</b>

注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

個別損益計算書 2011.4.1-2012.3.31 (単位：百万円)

科目	当期	前期
売上高	292	3,558
売上原価	331	2,925
売上総利益 (△損失)	△ 38	632
販売費及び一般管理費	574	602
営業利益 (△損失)	△ 613	30
営業外収益	7	9
営業外費用	12	31
経常利益 (△損失)	△ 618	7
特別利益	-	114
特別損失	0	5
税引前当期純利益 (△損失)	△ 619	116
法人税等	0	2
当期純利益 (△損失)	△ 620	114

注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円)

科目	当期	前期
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>114</b>	<b>99</b>
固定負債	45	39
<b>負債合計</b>	<b>160</b>	<b>138</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>2,222</b>	<b>2,824</b>
資本金	3,145	3,136
資本剰余金	1,644	1,635
利益剰余金	△ 2,557	△ 1,936
自己株式	△ 9	△ 9
<b>評価・換算差額等</b>	<b>△ 260</b>	<b>△ 159</b>
<b>新株予約権</b>	<b>5</b>	<b>5</b>
<b>純資産合計</b>	<b>1,967</b>	<b>2,670</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>2,127</b>	<b>2,809</b>

注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



## 連結財務諸表〈要旨〉

連結貸借対照表 2012.3.31 (単位：百万円)

科目	当期	前期
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>1,841</b>	<b>2,557</b>
現金及び預金	176	475
受取手形及び売掛金	134	140
営業投資有価証券	1,017	1,400
商品及び製品	160	164
その他	354	379
貸倒引当金	△ 3	△ 3
<b>固定資産</b>	<b>567</b>	<b>598</b>
有形固定資産	58	64
無形固定資産	5	6
投資その他の資産	503	527
<b>繰延資産</b>	<b>30</b>	<b>23</b>
<b>資産合計</b>	<b>2,439</b>	<b>3,179</b>

注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### ◎連結財政状態

当期末の総資産につきましては、前期末と比べ、7億40百万円減少し24億39百万円となりました。減少した主な要因は、現金及び預金並びに営業投資有価証券が減少したことによるものであります。負債につきましては、前期末と比べ、5百万円増加し5億48百万円となりました。純資産につきましては、7億46百万円減少し18億91百万円となりました。減少した主な要因は、当期純損失を計上したことによるものであります。

連結損益計算書 2011.4.1-2012.3.31 (単位：百万円)

科目	当期	前期
売上高	926	4,351
売上原価	652	3,336
売上総利益	274	1,015
販売費及び一般管理費	920	976
営業利益 (△損失)	△ 645	39
営業外収益	12	9
営業外費用	22	40
経常利益 (△損失)	△ 656	8
特別利益	-	117
特別損失	0	6
税金等調整前当期純利益 (△損失)	△ 657	119
法人税、住民税及び事業税	4	2
法人税等調整額	△ 0	1
少数株主損益調整前当期純利益 (△損失)	△ 660	115
少数株主損失	△ 1	△ 0
当期純利益 (△損失)	△ 659	115

注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円)

科目	当期	前期
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>466</b>	<b>463</b>
支払手形及び買掛金	33	21
短期借入金	289	310
1年内返済予定の長期借入金	7	7
その他	136	125
<b>固定負債</b>	<b>81</b>	<b>78</b>
長期借入金	10	17
退職給付引当金	52	45
その他	18	16
<b>負債合計</b>	<b>548</b>	<b>542</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>2,139</b>	<b>2,781</b>
資本金	3,145	3,136
資本剰余金	1,644	1,635
利益剰余金	△ 2,639	△ 1,980
自己株式	△ 9	△ 9
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>△ 264</b>	<b>△ 160</b>
<b>新株予約権</b>	<b>5</b>	<b>5</b>
<b>少数株主持分</b>	<b>10</b>	<b>11</b>
<b>純資産合計</b>	<b>1,891</b>	<b>2,637</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>2,439</b>	<b>3,179</b>

注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### ◎連結および個別経営成績

当社はインベストメントバンキング事業において、事業構造の転換を図るため、新たに事業プロジェクト投資に取り組みました。投資先に対して新たな成長戦略を創出し、投資先数社との合併事業としてデジタル郵便事業を立ち上げました。デジタル郵便事業は、次世代の通信手段として拡大が見込まれる市場であり、投資先の収益に貢献できる事業として提案したものであります。また、同事業の成長を加速するため、モバイルコンテンツ事業及びEコマース事業を展開する株式会社アイフリークを新たな投資先として選定いたしました。同社は、サービスプラットフォーム及びコンテンツの開発に強みがあり、デジタル郵便事業の成長に必要と判断いたしました。なお、当期は、株式市場の長期低迷により投資回収を見送りました。

アドバイザー事業につきましては、クライアント企業に対する成長戦略の策定、営業支援及び資金調達に関わる実務支援等を行ってまいりました。

以上の結果、当期の個別業績は、売上高2億92百万円(前年同期比91.8%減)、営業損失6億13百万円(前年同期は営業利益30百万円)、経常損失6億18百万円(前年同期は経常利益7百万円)、当期純損失6億20百万円(前年同期は当期純利益1億14百万円)となりました。

連結業績につきましては、産業資材事業の日本コーバン株式会社は、迅速な顧客対応と取扱商品の拡充に取り組み、営業の強化に努めてまいりました。

リスクマネジメント事業のピースエル・インシュアランス株式会社は、新規顧客の獲得、代理店事務の正確性の向上に取り組んでまいりました。

以上の結果、当期の連結業績は、連結売上高9億26百万円(前年同期比78.7%減)、連結営業損失6億45百万円(前年同期は連結営業利益39百万円)、連結経常損失6億56百万円(前年同期は連結経常利益8百万円)、連結当期純損失6億59百万円(前年同期は連結当期純利益1億15百万円)となりました。

# 株式の状況 2012年3月31日現在

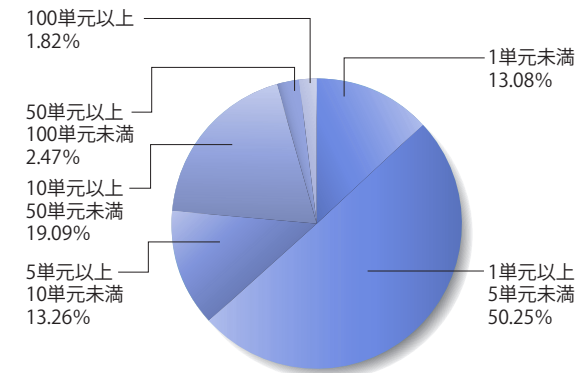
発行可能株式総数.....86,000,000株  
 発行済株式の総数.....22,342,247株  
 株主総数.....16,244名

## 大株主 上位10名

株主名	所有株式数	持株比率
エスアイエックス エスアイエス エルティーター	1,282千株	5.74%
山崎 光博	754	3.37
エルエムアイ株式会社	725	3.24
竹井 博康	725	3.24
木村 正明	250	1.11
日本証券金融株式会社	227	1.01
斉藤 恒利	201	0.89
山田 晴信	197	0.88
利川 守信	179	0.80
楽天証券株式会社	172	0.77

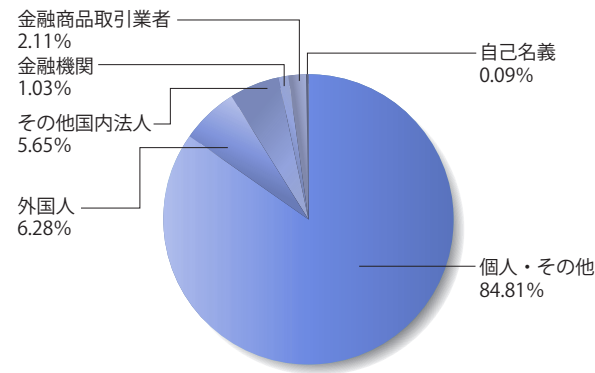
注) 持株比率は、自己株式(21,179株)を控除して計算しております。

## 所有株式数別株主数分布状況



注) 端数処理の関係で合計は100になりません。

## 所有者別株式数分布状況



# 会社概要

## 会社概要 2012年3月31日現在

商号	Oak キャピタル株式会社	市場	東証第二部(上場1949年)
創業	1868年	主幹事証券	大和証券
設立	1918年	会計監査人	監査法人 日本橋事務所
資本金	31億45百万円	取引銀行	三井住友銀行、みずほコーポレート銀行

## 役員 2012年6月25日現在

代表取締役会長兼CEO	竹井 博康	
取締役	秋田 勉	管理本部長兼経理財務部長
取締役	緒方 健介	投資事業本部
取締役 <sup>*1</sup>	尾関 友保	元 アクセンチュア(株) パートナー
取締役 <sup>*1</sup>	宇田 好文	元(株)NTTドコモ 代表取締役副社長
執行役員	長谷川 隆也	事業戦略室長
執行役員	磯村 康典	事業戦略室
執行役員	木戸 康行	投資事業本部
常勤監査役	高橋 英也	
監査役 <sup>*2</sup>	永野 義一	弁護士
監査役 <sup>*2</sup>	坂井 眞	弁護士
監査役 <sup>*2</sup>	廣瀬 元亮	
顧問	山田 晴信	元 HSBC グループ 香港上海銀行 在日副代表兼副CEO
顧問	小田嶋 清治	税理士 元 仙台国税局長
顧問	Hong Liang Lu	元 UTStarcom, Inc. 取締役社長兼CEO

\*1. 会社法第2条第15号に定める社外取締役です。  
 \*2. 会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

## 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年の3月31日まで  
 定時株主総会 6月に開催します。  
 基準日 定時株主総会については3月31日、その他必要があるときはあらかじめ公告する一定の日  
 配当金受領株主確定日 3月31日及び中間配当金の支払いを行うときは9月30日  
 公告の方法 電子公告とします。但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載して行います。  
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社  
 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)  
 (電話照会先) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店でっております。

■住所変更、単元未満株式買取・買増等のお申し出先について  
 株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。  
 なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

■株主様のご住所・お名前に関する文字について  
 株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構(ほふり)が替替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿にご登録いたしております。このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置換えられる場合がありますのでご了承ください。株主様のご住所・お名前として登録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。